



2016年7月28日

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社

ミャンマーのコメ業界団体MRFとの業務提携覚書締結について

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟）傘下の損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、7月26日、ミャンマーのコメ業界団体である Myanmar Rice Federation（以下「MRF」）と業務提携覚書を締結しました。

損保ジャパン日本興亜は、2014年12月にミャンマー専用の天候インデックス保険の試作モデルを開発しました。このたび、MRFと損保ジャパン日本興亜は、天候インデックス保険※が異常気象による農家の経済的な損失を緩和する効果があることから、その実用化に向け協業・協力し、ミャンマー農業の発展に貢献することを目的に、業務提携を行いました。

業務提携の主な内容は以下のとおりです。

- ・MRFは、損保ジャパン日本興亜が天候インデックス保険を開発するために行う情報収集やその内容確認につき、関係当局、業界団体、農家等との調整を行います。
- ・MRFと損保ジャパン日本興亜は、セミナー等の活動を通じ、農家および農業関係者による天候インデックス保険の理解・認知度を高めます。

【業務協力覚書の締結先の概要】

名称	MRF (Myanmar Rice Federation)
本部所在地	No.29, Room(901-903), Min Ye Kyaw Road, Lanmadaw Township, Yangon, Myanmar
設立年	2012 年
会長	Mr.Chit Khine
概要	精米業者、コメ卸売業者、コメ生産者協会、農民協会などから構成される業界団体

※天候インデックス保険とは

気温、風量、降水量、日照時間等の天候指標が、事前に定めた一定の条件を満たした場合に定額の保険金額をお支払いする保険商品であり、近年深刻化している気候変動に対する適応策として、気候変動の影響を受けやすい発展途上国の農業セクターを中心に、注目を集めています。

以上